



静岡市スマートシティ推進協議会 令和5年度 総会

令和6年3月15日（金） 15:00～16:00

Smart City Shizuoka

～ 市民(ひと)が輝き、都市(まち)が輝く ～



時間	アジェンダ
15:00～15:05	開会挨拶
15:05～15:20	審議事項（１） 令和５年度の事業報告
15:20～15:35	審議事項（２） 令和６年度の事業計画
15:35～15:40	審議事項（３） 令和６年度の役員の選任
15:40～15:45	報告事項 スマートシティビジョンの更新
15:45～16:00	閉会・事務連絡

1. 開会挨拶

静岡市 副市長 大長義之

2. 審議事項（1）令和5年度の事業報告

4 分野の実証事業の状況については、以下のとおりです

	取組状況
巡りたくなるまち	・ 来訪者の滞在時間や周遊ルート等の把握のために公共施設や観光施設等へWi-Fiセンサーを設置。取得した人流データは、観光施策の効果検証や観光事業者等の生産性向上に向けて、活用。 ・ センサーは市内66か所（静岡駅周辺、清水・三保、オクシズなど）、市外1か所に設置。 ・ 実証期間はR5.10-R6.11の予定。
住みたくなるまち	・ 山間地域における今後の医療提供体制の検討に向けて、保健福祉長寿局にて将来的な医療提供の在り方について全体像を整理。また、医療関係者の意向確認や使用可能機材の調査、パターンの整理、個人情報等の法的課題の整理を実施中。 ・ 今年度は、1月～2月にかけて山間地医療に関する地域住民へのアンケート調査を実施。この調査結果を踏まえて、今後具体的な事業を構築していく予定。
クリーン・安全なまち	・ 「災害時情報総合サイト」「巴川水位・氾濫域予測システム」「統合型GIS」「ドローンを用いた被害分析」等を推進し、災害対応を推進。 ・ 設置型サイネージを活用した災害情報発信の効果検証。 ・ 脱炭素先行地域再エネ設備等導入事業として地域脱炭素の実現に向け脱炭素先行地域の整備を公民連携で進め、整備事業者に補助金を交付。
データでつながるまち	・ 本市が保有する3D点群データをオープンデータとして公開し、デジタルツイン等の3D都市シミュレーションやゲーム制作への活用等への二次的な活用を検討していたが、全庁における点群データの利活用に向けた庁内役割分担や取組の方向性を見直し、再検討中。 ・ （今年度検討開始）市の保有するデータについて、棚卸調査による全体像の把握及びデータ利活用に向けた分類作業を実施

■ 実証テーマ

来訪者属性のデータ収集と分析によるターゲティングとデータに基づく効果的な周遊観光施策の実施

■ 実証の状況

■ センサーの設置

エリア	設置個所（市内66か所、市外1か所に設置）
静岡・東静岡・草薙	JR静岡駅/新静岡駅/駿府城公園/呉服町商店街/ツインメッセ静岡/グランシップ静岡ほか
清水・三保	エスパルスドリームプラザ/みほしるべ/清水駅前銀座商店街ほか
用宗・丸子	駿府の工房匠宿/用宗漁港ほか
由比・蒲原	東海道広重美術館/トライアルパーク蒲原ほか
日本平・登呂	日本平夢テラス/久能山東照宮/登呂博物館ほか
オクシズ	梅ヶ島温泉黄金の湯/井川ビジターセンターほか
市外	富士山静岡空港

■ 今後の取組み予定

・活用事例の創出（具体的な活用ニーズ確認を目的：以下例示）

（市）市内の周遊状況や滞在時間等の分析により観光施策のEBPMやKPI設定に活用する。

（商店街団体）誘客や滞在・リピート等を目的としたイベントの企画を実施し、商店街を活性化させる。

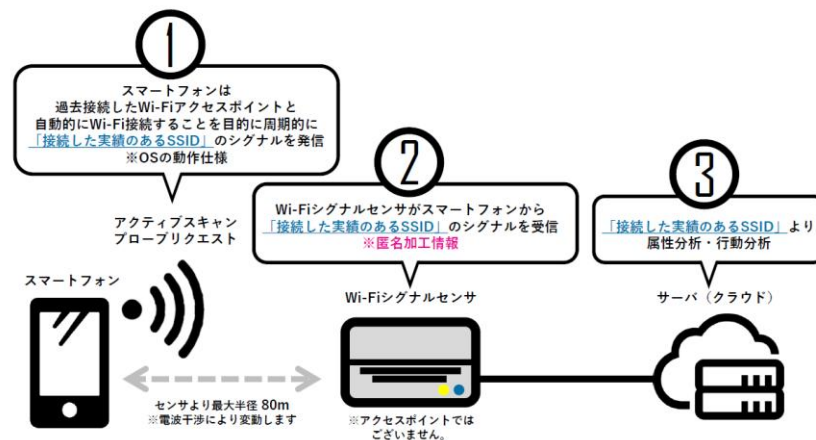
（観光事業者）自施設の前後に訪問している施設を分析。相互連携して集客力向上につなげる。

・活用ニーズの確認結果に基づいて、地域内で自走可能なモデルの構築を検討

■ データ取得の仕組み

来訪者のスマートフォンが発信する「Wi-Fiアクセスポイント（SSID）」への接続履歴情報を受信するセンサー機器（SSIDセンサー）を用いて、来訪者の属性や周遊・滞在状況等を分析します。

■ Wi-Fiシグナルセンシングの仕組み



■ 実証テーマ

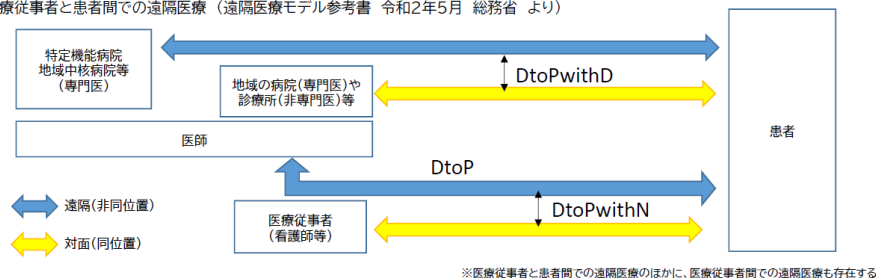
山間地域におけるデジタル技術を活用した遠隔医療実証事業

■ 実証の状況

■ 医療提供パターンの整理

医者、看護師と患者間での医療提供パターンを整理し、本市における課題との適合度を検討しました。

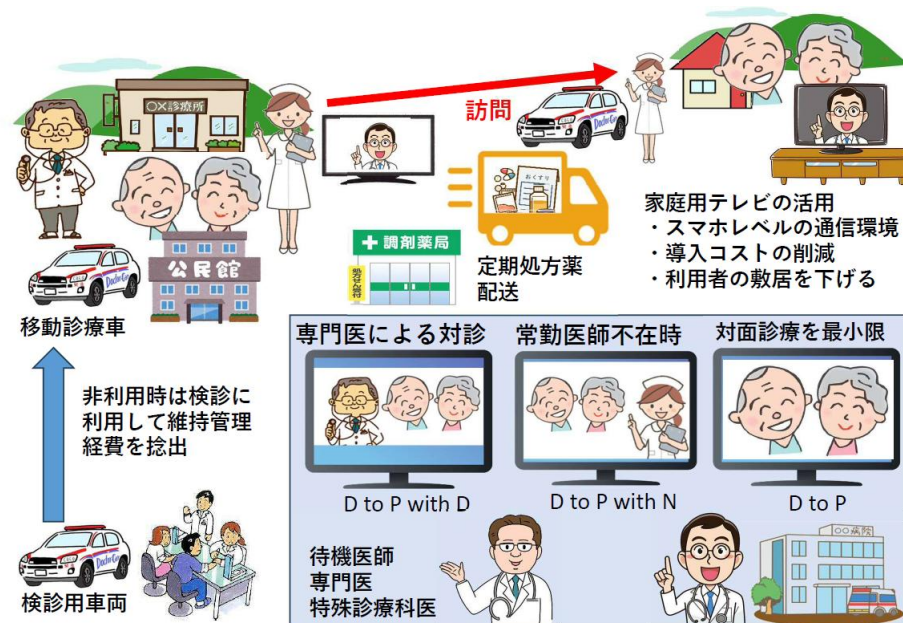
医療従事者と患者間での遠隔医療（遠隔医療モデル参考書 令和2年5月 総務省 より）



遠隔医療のパターン	イメージ	内容
Dtp (Doctor to Patient)		・テレビ電話等を通して医師が在宅患者を診療
DtpwithN (Doctor to Patient with Nurse)		・患者が看護師等が側にいる状態でオンライン診療を行い、医師が診療の補助行為を看護師等に指示する
DtpwithD (Doctor to Patient with Doctor)		・遠隔地にいる専門医が、患者と対面する主治医と連携しながら診療を行う

■ 将来イメージの具体化

本市の目指す遠隔医療の将来イメージを具体化し、目指す方向性を整理しました。



■ 今後の取組み予定

- ・地域住民へのアンケート調査の実施（R6.1～2に実施。現在集計中）
- ・先進自治体の視察
- ・家庭用テレビを用いたオンライン保健医療相談の実証

■ 実証テーマ

災害時におけるSNSやインターネットを活用した市民からの情報収集実証事業

■ 実証の状況

■ 出水期における実証と災害時総合情報サイトへの実装に向けた検討

令和5年6月からSNS情報分析システムを活用し、台風2号や竜巻被害情報等の災害情報を即時に入手できる等、有効性が認められました。令和6年度に本市が構築する「災害時総合情報サイト」の機能として本格実装するための準備を進めています。また、令和4年台風15号の被害が大きかった巴川流域では、水位や氾濫域を予測するシステムを構築するため、研究会を実施しています。



■ 今後の取組み予定

・災害時総合情報サイトへの実装、巴川水位・氾濫域予測システムの構築

■ 実証テーマ

産学官連携による、紺屋町の点群データを活用したゲーム制作

■ 実証の状況

■ 市が取得した紺屋町の点群データを、専門学校や民間企業と連携しゲーム制作に活用

都市局市街地整備課が紺屋町の地上と地下空間の把握のため取得した点群データや3D都市データを、測量大手企業のアジア航測株式会社が3DCGのモデルに成形し、それを素材データとして静岡産業技術専門学校の学生がオリジナルゲームを制作しました。
また、公共データの活用に関するコンテストの「アーバンデータチャレンジ2023」に応募しました。

関係者	各役割
静岡市	紺屋町の点群データの取得、提供
アジア航測株式会社	点群データや3D都市データからゲーム用の3DCGモデルを作成
静岡産業技術専門学校	上記データを利用した、オリジナルゲームの制作



紺屋町の地上と地下の構造を把握するために点群データ（座標情報を持つ点の集合データ）を取得



データのままで利用が難しいため、壁面のテクスチャを生成・貼付する等2次利用しやすい3Dモデルを作成



アセットの特性を活かした、VRフライトシミュレーターや街中ゴルフなどの紺屋町を舞台としたゲーム作品を制作

■ 今後の取組み予定
・市が所有する点群データのオープンデータ化

静岡市のデータを2次利用した取り組みとコンテンツを、地方自治体を中心とする公共データを活用した作品コンテストの「アーバンデータチャレンジ2023」に応募

■ 検討テーマ

（仮称）ワンストップ型デジタル行政サービス等推進事業

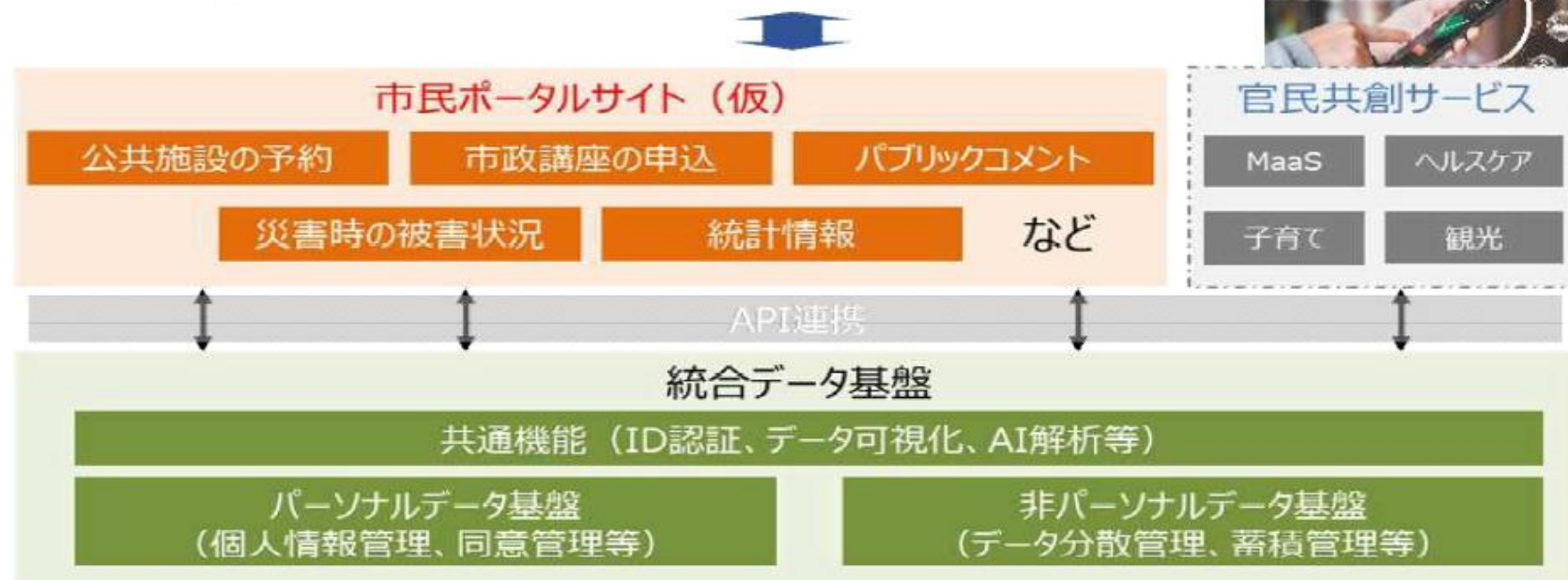
■ 検討状況

■ データを活用したワンストップ型デジタル行政サービス等の実現に向けた検討

令和 5 年度に設置された市政変革研究会（デジタル行政分科会）からの中間報告に基づき、データを活用した利便性の高いサービスの実現に向けた検討を開始しました。令和 5 年度は、静岡市が保有するシステムとデータの棚卸調査を実施しました。今後は、公開可能なデータについて調査結果を分類するとともに、データの利活用に向けたシステムの在り方や具体的なサービスの検討（概念設計）を進めます。

将来像のイメージ

市民・事業者等：一度の利用者登録で様々なサービスをワンストップで利用できる



■ 今後の取組み予定

- ・データ利活用及び行政サービスの向上に向けたシステムの在り方検討

■ 運営委員会の開催報告

令和5年度においては3回の運営委員会を実施

	日時	アジェンダ	参加者	開催形式
第1回	2023年6月13日 15:00-17:00	・静岡市におけるスマートシティ事業の状況説明 ・静岡市スマートシティ推進協議会の在り方に関する協議 ・会員の設計・役割・募集方針に関する協議 ・静岡市スマートシティ事業に関するディスカッション ・閉会・事務連絡	・静岡市デジタル化推進課 ・静岡市スマートシティ推進協議会の運営委員 ・運営事務局	リアル開催
第2回	2023年9月8日 15:00-17:00	・スマートシティ先行事例の紹介 ・静岡市スマートシティ事業の状況説明 ・静岡市スマートシティ推進協議会の会員によるスマートシティ関連事例の紹介及びディスカッション ・閉会・事務連絡	・静岡市デジタル化推進課 ・静岡市スマートシティ推進協議会の運営委員 ・運営事務局	リアル開催
第3回	2023年12月8日 15:00-17:00	・前回の振り返りとスマートシティ事業の状況報告 ・市政変革研究会の中間報告の説明 ・静岡市スマートシティ推進協議会の会員アンケート結果共有及びディスカッション ・閉会・事務連絡	・静岡市デジタル化推進課 ・静岡市スマートシティ推進協議会の運営委員 ・運営事務局	リアル開催

■ガバメントピッチ実施内容報告

静岡市の各課より4テーマに関するガバメントピッチを実施、静岡市職員を含め150名超が参加

概要	
日時	2024年2月21日 15:00-17:00
構成	・開会挨拶 企画局デジタル統括監 ・来期事業に関するご案内 産業振興課 ①市民自治推進課 DXの活用で、各地域団体における業務効率化 ②福祉総務課 地域の見守りを通し子どもから高齢者まで安心できるまちへ ③商業労政課 「食の町」静岡 特産品と地域の魅力発信 ④商業労政課 データを活用して商店街の活気を取り戻す ・閉会 ・名刺交換会（リアル会場のみ）
参加者	・静岡市 ・静岡市スマートシティ推進協議会会員 ・静岡市との連携を望む市内外の大企業・中小企業・SU企業・自治体等 ・個別ご案内先
開催形式	ハイブリッド方式（オンライン・オフライン）
会場	葵タワー17Fセミナールーム

会場	お申込み	当日参加者	アンケート回答者
リアル会場	55名	49名	39名
オンライン会場	96名	81名	30名
合計	151名	130名 ※静岡市及び運営者除く	69名

当日は、ピッチ10分、質疑応答10分で運営し、静岡市各課より現状・課題についてプレゼンいたしました。
リアル・オンライン会場共に質問が寄せられ、質問の回答については、後日アンケート回答者へ向けて発信されました。

※ピッチ様子



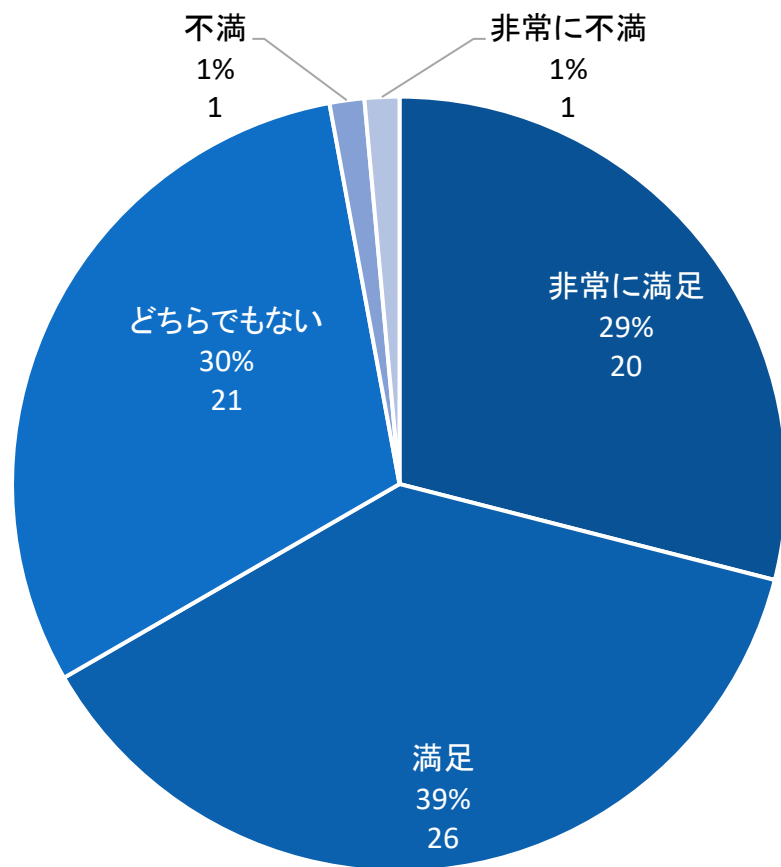
※質疑応答



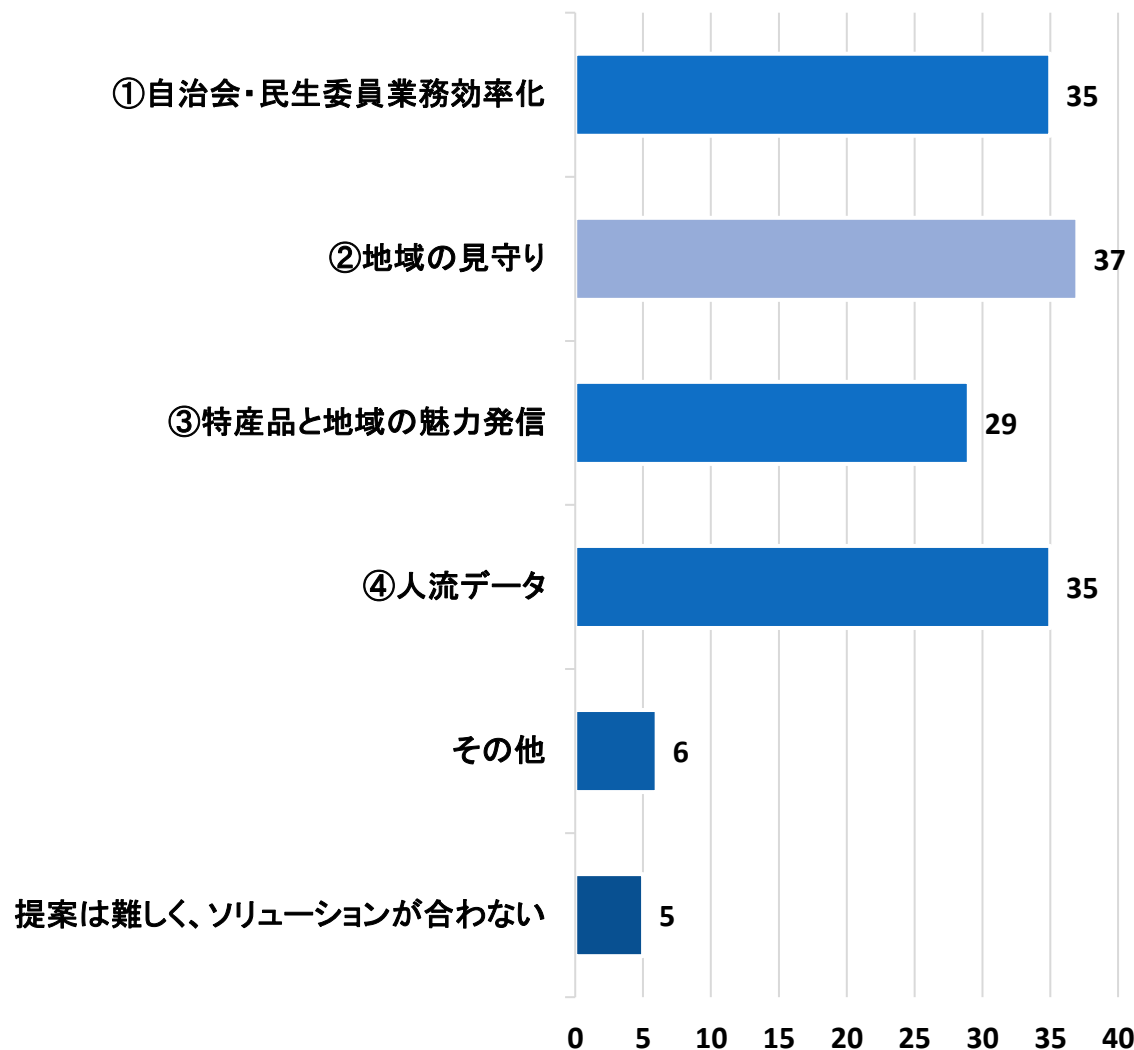
■ガバメントピッチアンケート

イベント満足度

平均評価 3.91

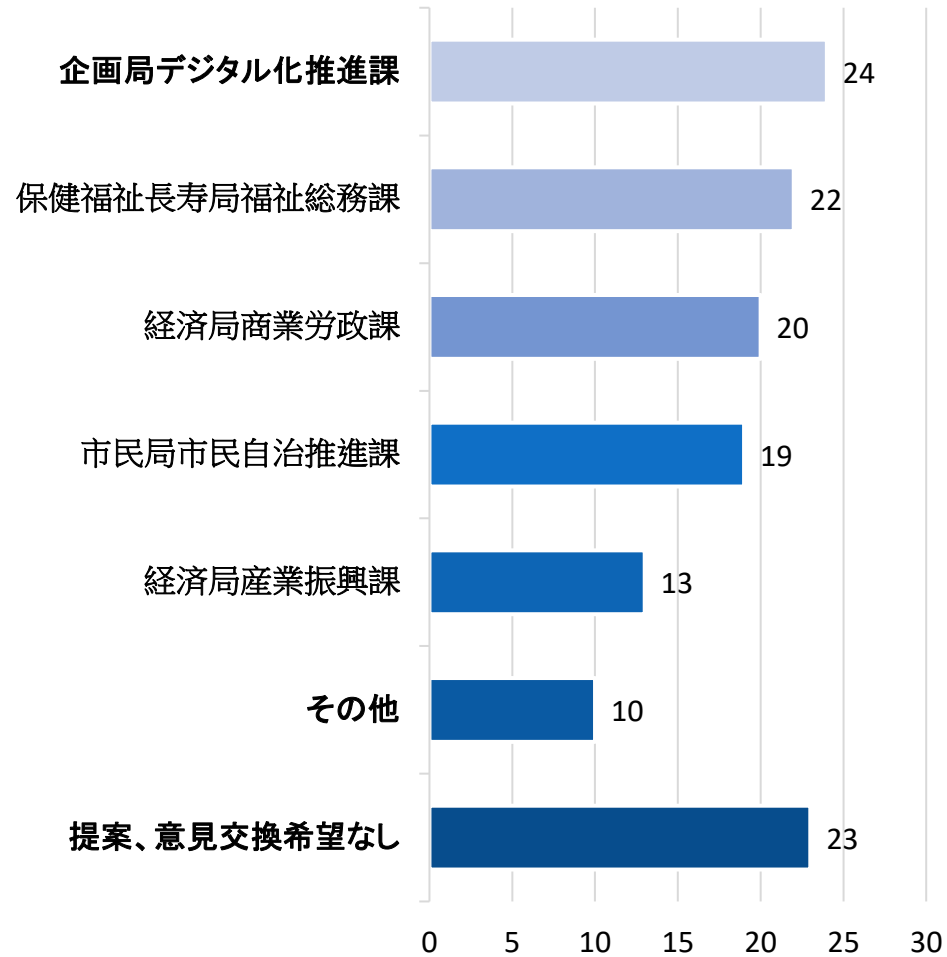


ピッチを聞いて、興味のあるテーマをご選択ください。



■ ガバメントピッチアンケート

各課へのご提案または意見交換のご希望があれば
ご選択ください。



3. 審議事項（2）令和6年度の事業計画

■ 今後の取り組み内容

(1) 静岡市のスマートシティの推進に関する事業の検討について

- ・既に官民での取り組みが進められている事業については、必要に応じてワーキンググループを設置し、ワーキンググループの活動として実装や改善に向けた検討を進める。
- ・新規事業の検討においては、デジ田関連資料や関係機関のセミナーから先行事例の情報収集をしつつ、事業化が見込めるテーマについてはワーキンググループを設置し活動を行う。
- ・ワーキンググループへはDX推進課及び所管課が参加し、市で事業化する場合は令和 7 年度の予算化を目指す。また、民間主導で事業化する場合は、官民による実証フィールドの提供等を行う。もしくは、事業化に向けた検討を継続する。

● 予定スケジュール

令和6年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ワーキンググループの実施	既存事業に関するワーキンググループ設置の検討		WG活動 ・サービスの実装、改善に向けた検討 (所管課、デジタル化推進課、 会員企業、関連企業が参加)				(市で事業化する場合) 所管課による予算要求					
							(民間主導で事業化する場合) フィールド提供等					
	行政課題調査	協議会 会員へのアンケート					(継続検討する場合) 企画詳細検討					

(2) スマートシティに関する会員相互の情報交換について

- ・本市からは、国や関係機関等のスマートシティ関連セミナー等の情報や、本市のスマートシティに資する関連事業の情報を共有する。
- ・協議会会員からはスマートシティに資する取り組みについて会員へ紹介する。

分類	組織名称	連携内容
外部 機関	<u>スマートシティ社会実装コンソーシアム</u> スマートシティの具体的な社会実装と持続可能な仕組みづくりに向けた取組を実施	スマートシティに関する最新技術や事例、事業検討手法、補助金等の情報収集
	<u>スマートシティ官民連携プラットフォーム</u> サイバーとフィジカルを高度に融合したSociety5.0の実現に向け、AI・IoT等新技術やデータを活用したスマートシティを官民連携で加速するための取組を実施	
	<u>スマートシティインスティテュート</u> デジタル田園都市国家構想に基づくWell-Beingの向上を目指したスマートシティの拡大と高度化を推進するための取組を実施	
本市 関連 組織	静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクト（しずおかMaaS）	スマートシティに関する情報提供、事業化の支援等
	脱炭素先行地域推進コンソーシアム 等	

4. 審議事項（3）令和6年度役員の選任

静岡市スマートシティ推進協議会規約

(役員)

第5条 協議会に、次に掲げる役員を置く。

(1) 会長 1名

(2) 副会長 1名

2 役員は、総会において、会員の互選によりこれを定める。

3 会長及び副会長の任期は1年とする。ただし、補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。

5. 報告事項 スマートシティビジョンの更新

5. 分野別計画・ロードマップ(巡りたくなるまち)



主な事業

令和5年

令和6年

令和7年

令和8年

令和9年



静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクトの推進

中山間地、市街地での
実証実験の実施及び
調査分析

実装に向けた協議
(中山間地)

実証継続・一部実装 (中山間地・市街地・郊外部)



清水駅周辺地区次世代交通導入検討事業

自動運転に係る
調査・試験走行を実施

自動運転走行実験の実施 (国公募事業)

自動運転走行実験の
実施 (国公募事業)



人流データ活用検討事業

データ取得・分析・活用の
実証体制の整備 (観光
庁補助金利用)

体制組織の組成

データ取得のための
基盤整備

データ活用の運用開始



次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討



5. 分野別計画・ロードマップ(住みたくなるまち)



主な事業

令和5年

令和6年

令和7年

令和8年

令和9年

ウェアブル端末等を用いた糖尿病発症予防サービス導入支援の取組

調査

デジタルデバイスサービスの実装
データ分析

介護現場のDXを推進する事業

モデル事業の実施完了

機器導入支援の実施

横展開

山間地域における遠隔医療事業

山間地住民への医療に係るアンケート調査

オンライン健康相談の試行

遠隔医療の導入、
運用

遠隔医療の運用

次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討

5. 分野別計画・ロードマップ(クリーン・安全なまち)



23

主な事業

令和5年

令和6年

令和7年

令和8年

令和9年

デジタル技術を活用したエネルギーの最適化

詳細設計、一部再エネ導入、一部エリア整備完了

再エネ導入、エネルギー
マネジメントシステム構築

整備完了

静岡市エネルギーの地産地消事業

事業実施

次期事業
スキーム構築

次期事業実施

静岡型「災害時総合情報サイト」構築事業

構築検討

構築

サイトの改善、周知活動の継続実施

災害情報即時管理システム構築事業

調査

調査・実証

災害時総合情報サイトへの実装

次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討

5. 分野別計画・ロードマップ(データでつながるまち)



24

主な事業

令和5年

令和6年

令和7年

令和8年

令和9年

3D都市モデル構築業務等

各種災害ハザード情報の
重ね合わせ

課題解決に向けた
試験的な社会実装

社会課題解決
への活用

運用改善・機能追加

3次元データを活用したまちづくりの推進

静岡駅北口（地下部）
の点群データ取得
人材育成

えきまち空間の在り方検討等、まちづくりへの活用、人材育成

統合型GISの導入

統合型GIS導入に向けた
調査・検討

システム構築、
データ移行、実装

運用

スマート水道メーターの導入検討・実証事業

電力スマート通信網を活用した水道自動検針の
実証実験

導入検討

一部導入

次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討

スマートシティ関連事業一覧（令和6年3月12日時点）

1	スマートシティ推進事業(市民サービスDX推進事業)	デジタル化推進課
2	電子図書館の運営	中央図書館
3	静岡型「災害時総合情報サイト」構築事業	危機管理総室
4	災害関連情報デジタルデバインド対策事業	危機管理総室
5	人流データ活用検討事業	観光・MICE推進課、道路計画課、デジタル化推進課、商業労政課
6	市立こども園ICT化事業	こども園課
7	児童相談体制強化事業	児童相談所
8	統合型GISの導入	デジタル化推進課
9	災害時医療救護体制における連絡体制の確保	保健衛生医療課
10	メタバースを活用した移住促進事業	企画課
11	インフラ分野のDX推進事業	技術政策課
12	道路関係データ取得活用事業	道路計画課、道路保全課
13	スマート水道メーターの導入検討・実証事業	お客様サービス課
14	大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業	大谷・小鹿まちづくり推進課
15	デジタル技術を活用したエネルギーの最適化	環境創造課
16	静岡市エネルギーの地産地消事業	環境創造課
17	介護現場のDXを推進する事業	介護保険課
18	山間地域における遠隔医療	保健衛生医療課
19	巴川流域水位・氾濫域予測システムの構築	河川課
20	静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクトの推進	交通政策課
21	清水駅周辺地区次世代交通導入検討事業	交通政策課
22	3D都市モデル構築業務等	都市計画課、市街地整備課
23	3次元データを活用したまちづくりの推進(静岡駅北口地上レーザ測量事業等)	市街地整備課
24	大学と連携したKDB(国保データベース)等の分析による糖尿病発症予防に向けた取組	健康づくり推進課
25	ウェアラブル端末等を用いた糖尿病発症予防サービス導入支援の取組	健康づくり推進課

6.閉会